

少数台数のリコール届出の公表について (平成30年12月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成30年12月は11件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：エルシーアイ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月7日	外 2763	車名：ロータス 型式：-122- 通称名：エボラ GT410 SPORT 他	2	平成30年4月24日～ 平成30年5月16日
不具合の部位等	ステアリングコラムの製造時において、衝突時に衝撃を吸収するステアリングコラムカートリッジの取付作業が不適切なため、固定スクリューの取付トルクが不足しているものがある。そのため、走行振動等により当該スクリューが緩み脱落した場合に、衝突時に衝撃を吸収できないおそれがある。			

2. 届出者：ドゥカティジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月10日	外 2761	車名：ドゥカティ 型式：2BL-HA01 他 通称名：959 パニガーレ 他	27	平成29年12月2日～ 平成30年3月3日
不具合の部位等	後輪ブレーキパッドの製造工程における熱処理が不適切なため、ブレーキの摩擦材とベースプレート間の接着力が不足しているものがある。そのため、当該ブレーキパッドの摩擦材が剥離して落下し、最悪の場合、後輪ブレーキが効かなくなるおそれがある。			

3. 届出者：エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月11日	外 2757	車名：マッセイ・ファーガソン 型式：WDR-SU49A 他 通称名：MF6614-4D 他	7	平成28年5月24日～ 平成28年6月4日
不具合の部位等	<p>農耕トラクタのクランクシャフトにおいて、表面の仕上げ工程が不適切なため、クランクシャフトの表面仕上げが粗いものがある。そのため、そのままの使用を続けると、コンロッド・ベアリングが摩耗し、エンジンから異音が発生するおそれがある。</p>			

4. 届出者：エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月11日	外 2758	車名：マッセイ・ファーガソン 型式：YDS-SU66A 他 通称名：MF7720-4D 他	20	平成28年4月20日～ 平成29年12月12日
不具合の部位等	<p>農耕トラクタにおいて、</p> <p>①トレーラーに作動油を送るバルブパイプのサイズ設計が不適切なため、油圧に対する耐久性が不足するものがある。そのため、当該パイプに亀裂が入り、最悪の場合、作動油が漏れ、油圧装置が作動不能になるおそれがある。</p> <p>②フロント装置に作動油を送るパックパイプのサイズ設計が不適切なため、油圧に対する耐久性が不足するものがある。そのため、当該パイプに亀裂が入り、最悪の場合、作動油が漏れ、油圧装置が作動不能になるおそれがある。</p> <p>③油圧装置のレゾネーターの厚みが不適切なため、油圧に対する耐久性が不足するものがある。そのため、当該レゾネーターに亀裂が入り、最悪の場合、作動油が漏れ、油圧装置が作動不能になるおそれがある。</p>			

5. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月13日	4389	車名：スズキ 型式：2BJ-DL33B 他 通称名：GSX-R125 他	65	平成30年9月6日～ 平成30年10月15日
不具合の部位等	<p>型式認定二輪車の出荷検査において、ブレーキ検査及び速度計指示誤差検査の可否判定が不明確であったため、道路運送車両法の保安基準にかかる適合性の確認が適切に行われていなかったおそれがある。</p>			

6. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月13日	4398	車名：三菱 型式：2KG-MP38FK 他 通称名：ふそうエアロスター	13	平成30年6月12日～ 平成30年6月22日
不具合の部位等	大型路線バスにおいて、前軸の塗装工程が不適切なため、ラジアスロッド取付け金具面の塗料が乾いていない状態で当該取付け金具を組付けたものがある。そのため、塗料の乾燥に伴って当該取付け金具を締結しているボルトに緩みが生じ、最悪の場合、ラジアスロッドやショックアブソーバが外れるおそれがある。			

7. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月13日	4399	車名：三菱 型式：2KG-FK65FY 他 通称名：ふそうファイター	12	平成30年6月28日～ 平成30年7月23日
不具合の部位等	リヤエアサス仕様の中型トラックにおいて、ラテラルロッドの組付け方法が不適切なため、取付けボルトの締め付け力が不足しているものがある。そのため、取付けボルトが緩み、最悪の場合、ラテラルロッドが外れるおそれがある。			

8. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月13日	4402	車名：スズキ 型式：CBA-TD94W 通称名：エスクード	19	平成18年5月23日～ 平成18年6月2日
不具合の部位等	パワーステアリングポンプ駆動用ベルトの張力を調整するテンションプーリの外周樹脂部の材質が不適切なため、当該樹脂部が破損することがある。そのため、異音が発生し、最悪の場合、当該ベルトがパワーステアリングポンププーリより外れてハンドルの操作力が増大するおそれがある。			

9. 届出者：アウディジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月19日	外 2765	車名：ランボルギーニ 型式：ABA-47L539 通称名：アヴェンタドール P750-4	2	平成27年4月21日～ 平成27年5月11日
不具合の部位等	ホイールとハブの位置決めをするホイールドライブペグの取付けボルトにおいて、ボルトの緩み止め防止処理が不適切なため、過酷な運転による走行振動等により当該ボルトが緩むことがある。そのため、ホイールセンターロックシステムに過大な負荷がかかり破損し、最悪の場合、ホイールが外れるおそれがある。			

10. 届出者：古河ユニック株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月25日	4407	車名：日野 他 型式：2KG-XZU720M 他 通称名：デュトロ 他	21	平成30年8月3日～ 平成30年11月15日
不具合の部位等	車両運搬車の燃料タンクのブリーザパイプにおいて、製造指示が不適切なため、当該パイプの内部寸法が長くなっているものがある。そのため、燃料を給油口の縁いっぱいまで供給すると、走行中、ブリーザホースから燃料が漏れるおそれがある。			

11. 届出者：スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月26日	4413	車名：スズキ 型式：3BA-JB64W 通称名：ジムニー	20	平成30年11月2日～ 平成30年11月8日
不具合の部位等	フロントデファレンシャルの組み付け作業管理が不適切なため、減速比の異なるフロントデファレンシャルを組み付けたものがある。そのため、四輪駆動走行時に前輪と後輪に回転差が生じて走行性能が低下し、最悪の場合、駆動系部品が損傷し、走行不能となるおそれがある。			

【参考】

●平成30年12月のリコール届出総件数

	内 訳		
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	19(+6)	13(+3)	6(+3)
輸入車	13(+3)	8(+1)	5(+2)
計	32(+9)	21(+4)	11(+5)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成30年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	19(-3)	15(+7)	34(+4)	248,015(-560,454)	10,114(+6,476)	258,129(-553,978)
5	16(+7)	18(+3)	34(+10)	303,227(+107,123)	79,960(+71,171)	383,187(+178,294)
6	22(+4)	11(-9)	33(-5)	340,126(+160,909)	141,937(+76,431)	482,063(+237,340)
7	15(-2)	19(+4)	34(+2)	41,450(-143,425)	212,531(+132,149)	253,981(-11,276)
8	14(+2)	11(+4)	25(+6)	293,507(+268,111)	58,011(+55,002)	351,518(+323,113)
9	16(-3)	14(-2)	30(-5)	909,960(-635,156)	15,997(-50,909)	925,957(-686,065)
10	20(+2)	16(+1)	36(+3)	1,302,856(-229,372)	53,960(-74,012)	1,356,816(-303,384)
11	32(+20)	15(+2)	47(+22)	2,745,616(+1,953,439)	101,814(+94,814)	2,847,430(+2,048,253)
12	19(+6)	13(+3)	32(+9)	291,651(-80,523)	129,232(+119,739)	420,883(+39,216)
小計	173 (+33)	132 (+13)	305 (+46)	6,476,408 (+840,652)	803,556 (+430,861)	7,279,964 (+1,271,513)

※ () 内は、対前年同月比